

# や<sup>ず</sup>ちよう 八頭町 議会だより



仮設校舎を探検する一年生

## 郡家西小学校の大規模改修が始まります

|                      |    |
|----------------------|----|
| ■ 6月定例会 .....        | 2  |
| ■ 総務教育常任委員会視察 .....  | 7  |
| ■ 議案等議決結果 .....      | 8  |
| ■ 一般質問(12人が質問) ..... | 10 |



### 第66号

鳥取県八頭町議会  
令和3年8月発行

# に一般会計補正予算可決

— 全町民に一人当たり5,000円の商品券を配布 —

## その他補正予算の主な事業

### 農作物流通施設改修支援事業 296万円

・八頭広域カントリーエレベーター乾燥機更新、水口ライスセンター計量機器更新に対する支援を行います。

担当:産業観光課 ☎76-0208

### 除雪機械購入補助金 400万円

・小型除雪機を購入希望集落の増加に対する補助金です。

担当:建設課 ☎76-0206

### 旧船岡中学校(北岡本店) 改修事業 1,925万円

・旧船岡中学校(北岡本店)の雨漏り等の修繕工事を行います。

担当:産業観光課商工観光室 ☎72-0144

### 地区公民館改修事業 1,848万円

・丹比地区公民館の屋根防水工事等を行います。

担当:中央公民館 ☎72-3113

## 討 論

### 賛成討論 森 亜紀子 議員

町内の施設の経年劣化や計画的な公共施設のあり方は課題。しかし、1人5,000円の消費喚起の商品券、コロナワクチン接種体制、果樹被害の予算などが計上。

異議あるなら、委員会で修正案という建設的な方法もある。

### 賛成討論 川西美恵子 議員

令和3年度の予算については、令和3年3月定例会で可決され、執行されている。

今回の補正予算は、八頭町行政振興のために必要不可欠な補正予算であると考えてるので賛成する。

### 賛成討論 奥田のぶよ 議員

最近、大水害が起きている。修繕すべき箇所が見つければ早急に対応が必要だ。コロナウイルスワクチン接種事業、消費喚起の商品券などが補正予算にある。速やかな執行をもって事業を推進して欲しい。

### 反対討論 岡嶋 正広 議員

旧下私都グラウンド整備費は中身がわからない。大江国民体育館跡地の公園整備。どういう公園かこれから住民と決めるという事。順序が間違っている。

旧船岡中学校雨漏り改修工事は原因・工法の説明なし。反対する。

### 反対討論 川西 聡 議員

北岡本店の旧船岡中学校改修費は8,500万円かかっている。無償譲渡しなかったボタンの掛け違いが今回の雨漏り対策の費用だ。毎年数千万円掛かる可能性もある。この繰り返しでは前途多難であり反対する。

## 6月 定例会

6月8日～6月18日

令和3年  
第4回

# コロナ対策などを中心

6月定例会は6月8日から6月18日まで11日間の会期で開きました。

令和3年度一般会計補正予算は1億9,633万円の増額で、補正後の総額は118億8,514万円となりました。

その他、提出された13議案・議員発議4件は可決し、陳情2件は採択としました。

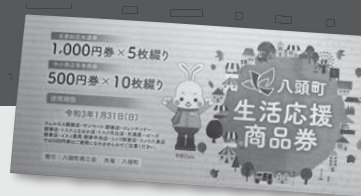
議員発議1件は否決、陳情1件は不採択としました。

## コロナ対策補正予算の概要

### 町内事業者応援商品券発行事業

9,400万円

・新型コロナウイルス感染症の影響により収益の減少が見込まれる町内事業者を支えるため、全町民へ一人当たり5,000円の町内利用商品券を発行します。



昨年発行された商品券

担当：産業観光課商工観光室 ☎72-0144

### 町内観光・宿泊施設等 利用料補助

500万円

・新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる町内観光需要を喚起するため、町内施設宿泊、観光に係る費用の一部を助成します。

担当：産業観光課商工観光室 ☎72-0144

### 成人式開催に係る PCR検査事業

767万円

・成人式参加対象者に対してPCR検査に係る費用を負担することで、安心・安全な式典を開催します。

令和3年成人式…200人 令和4年成人式…186人

担当：社会教育課 ☎84-1232

### 若桜鉄道・智頭急行コロナ対策 実証運行補助

240万円

・智頭急行・若桜鉄道のコロナ対策実証運行経費の助成をします。

担当：企画課 ☎76-0212

### 生活困窮者自立支援金 給付事業

680万円

・生活保護に準じる水準の生活困窮世帯に対する支援金を給付します。

担当：福祉課 ☎72-3581

### 低所得子育て世帯生活支援 特別給付金事業

1,384万円

・新型コロナウイルス感染症対策として、低所得子育て世帯生活支援として給付します。

担当：町民課 ☎76-0211

### 新型コロナウイルスワクチン 接種事業

961万円

・新型コロナウイルスワクチン集団接種日程を追加して実施します。

担当：保健課 ☎72-3566



## 議員発議

### ◇発議第5号

#### 議会改革推進調査特別委員会の設置 (可決)

議会改革推進に関する事項について、調査、検討を行うため設置するもの。

特別委員会の委員の定数は、議長を除く議員13名とする。

### ◇発議第6号

#### 予算・決算に関する調査特別委員会の設置 (可決)

予算・決算に関する事項について、調査、検討を行うために設置するもの。  
特別委員会の委員の定数は、議長を除く議員13名とする。

### ◇発議第7号

#### 八頭町議会議長の不信任決議(否決)

##### 提案理由 小原 哲也 議員

八頭町議会議長として、町内外の住民に疑念を与えた事実。1、令和3年5月11日、鳥取県東部広域行政管理組合の議会運営委員会を欠席した事実。2、八頭町議会議長として、職務怠慢な行為と住民への背信行為。3、令和3年5月19日に開催された議会議員全員

協議会で理由を求めたが、何ら問題ないと答弁されたこと。

### 反対討論 矢部 啓祐 議員

先ほど提案理由の説明、議長の弁明も聞いたが、何ら問題になる点はないと考える。

よって、私は今回の議長の不信任決議に反対する。

### 賛成討論 森 亜紀子 議員

全員協議会など進行に時間を費やすことが多い。東部広域は住民生活に大事な組織である。

議長は、公正指導の原則を踏まえ、指導できる立場が望ましい。過去の手腕は認めるところであるので、時期尚早だと感じる。

### 反対討論 山根張太郎 議員

4月28日に招集されました初議会において、八頭町議会議長に就任された。

議長として活躍していただいている。今回の発議は、今後の議会運営にあしき慣習を残し、混乱を招きかねないものである。不信任決議に反対する。

### 賛成討論 岡嶋 正広 議員

八頭町選出組合議員が決まり、初議会を行なう為の議会運営委員

会を欠席。森林組合連合会の会議に出席の為との事。

私事で議会代表の仕事は欠席。許される事か。

公の仕事より私事を優先する議長の考えに賛同できない。

### 反対討論 川西美恵子 議員

4月28日の初議会で水面下でも何でもなく、皆さんの意思で投票により、選出された議長である。

今回の会議欠席、そののみを取って、八頭町議会議長の不信任に当たる理由とは思わない。

我々がなさなければならぬのは行政とともに地域課題に全力で取り組むこと。発議に反対する。

### 賛成討論 川西 聡 議員

広域議会から日程が入ったのは議長の立場をとって欲しかったからだ。「発言権が無い」「オブザーバー」などは欠席の理由にならない。新人の議長であるが故に出席し対応するのが仕事である。発議に賛成する。

## その他の議案

### ◇議案第64号 (可決)

#### 人権擁護委員の推薦

山崎 泰央氏

### ◇議案第65号 (可決)

#### 備品購入契約の締結 (大型スクールバス整備事業)

##### ○契約金額

2,205万5,000円

##### ○契約の相手

株式会社小河自動車

代表取締役 小河 守人

### ◇議案第66号 (可決)

#### 郡家浄化センター中央監視設備更新工事請負契約の締結

##### ○契約金額

9,152万円

##### ○契約の相手

鳥取電業株式会社

代表取締役 松田 憲之

### ◇議案第67号 (可決)

#### 債権の放棄(介護報酬返還金)

6,903万1,741円

##### ○相手事業所

介護老人保健施設かわはら

### 賛成討論 小原 徹也 議員

初めは反対の立場だったが、常任委員会で「鳥取市の監査で発覚した。本町に監査権限はなく何も言えない。」と終始言われた。しかし、町長は「特例中の特例で、通常あり得る事ではない。今後このような事は起きない」と委員会では答弁



された。よって賛成とする。

**賛成討論** 岡嶋 正広 議員

町内に同様の施設もある。この施設は6年に1度の監査である。

委員会に於いて町長からいろいろな意味で今後は提言させていただく旨の答弁をいただいた。再発防止に向けての答弁であり賛成する。

**◆議案第68号 (可決)**  
債権の放棄

(生活保護介護扶助費返還金)

122万3,082円

**○相手事業所**

介護老人保健施設かわはら

**◆議案第69号 (可決)**

八頭町特別医療費助成条例の一部改正

**◆議案第70号 (可決)**

八頭町社会体育施設条例の一部改正

**◆議案第72号 (可決)**

郡家西小学校大規模改修(建築)工事  
請負契約の締結

**○契約金額**

4億5,749万円

**○契約の相手**

こおげ建設・岡島建設・八田建設  
特定建設工事共同企業体

代表者

こおげ建設株式会社  
代表取締役 山根 敏樹

**◆議案第73号 (可決)**

郡家西小学校大規模改修(機械設備)  
工事請負契約の締結

**○契約金額**

1億2,221万円

**○契約の相手**

日本上下・山陰建設・松田建設特  
定建設工事共同企業体  
代表者  
日本上下水道工業株式会社  
代表取締役 山田 俊彦

**◆議案第74号 (可決)**

郡家西小学校大規模改修(電気設備)  
工事請負契約の締結

**○契約金額**

1億318万円

**○契約の相手**

山口・シグマ特定建設工事共同  
企業体  
代表者  
山口電業株式会社  
取締役社長 谷川 寛

**◆議案第75号 (可決)**

旧安部小学校改修(建築・昇降機)  
工事請負契約

**○契約金額**

9,625万円

**○契約の相手**

こおげ建設・松田組・郡家重機  
特定建設工事共同企業体  
代表者

こおげ建設株式会社  
代表取締役 山根 敏樹



改修中の郡家西小学校

**選挙管理委員及び同補充員の選挙**

・選挙管理委員

野崎 正実氏

山下 洋史氏

中山みどり氏

倉見 栄美氏

・選挙管理委員補充員

松本 伸介氏

中原 和香氏

植木 俊明氏

山邊 明美氏

(任期は令和7年6月27日まで。)



# 八頭町が出資している一般社団法人並びに株式会社の経営状況報告

八頭町では町が資本金・基本金等を4分の1以上出資している法人の経営状況を議会に報告することを条例で定めています。

## 一般財団法人八頭町農業公社

平成25年5月24日設立  
八頭町 2,000万円出資(100%)

担い手のいない農家の農作業の受委託や担い手育成などを行い、地域農業の振興を図っていく。

### 収支決算状況

|         |             |
|---------|-------------|
| 事業活動収入  | 20,076,321円 |
| 事業活動支出  | 19,811,522円 |
| 当期収支決算額 | 264,799円    |

## 八東地域振興株式会社

平成7年9月25日設立  
八頭町 1,000万円出資(62.5%)

はっとうフルーツ総合センターの運営及びフルーツ観光園、りんご観光園の運営を実施する中で八東地域の振興を図ることを目的とする。

### 収支決算状況

|         |             |
|---------|-------------|
| 事業活動収入  | 48,531,985円 |
| 事業活動支出  | 45,591,826円 |
| 当期収支決算額 | 2,940,159円  |

## 八頭町土地開発公社

昭和49年5月4日設立  
八頭町 500万円出資(100%)

公共用地、公用地等の取得、管理処分等を行うことにより地域の秩序ある整備を図ることを目的とする。

### 収支決算状況

|         |          |
|---------|----------|
| 事業活動収入  | 2,333円   |
| 事業活動支出  | 73,200円  |
| 当期収支決算額 | △70,862円 |

## 若桜鉄道株式会社

昭和62年8月6日設立  
八頭町 3,265万円出資(32.7%)

若桜谷沿線住民の交通を確保するとともに、地域経済の発展に寄与する。

### 収支決算状況

|         |              |
|---------|--------------|
| 事業活動収入  | 284,112,384円 |
| 事業活動支出  | 286,605,416円 |
| 当期収支決算額 | △2,493,032円  |



フルーツ総合センター



若桜鉄道

# 総務教育常任委員会視察



パソコンやタブレットを活用した授業の様子

## ◎視察先

郡家東小学校5年2組

## ◎視察日時

令和3年6月15日  
午前10時15分～11時40分

## ◎参加メンバー

総務教育常任委員会委員7人全員

## ◎視察内容

町内の全小学校で4月からスタートした、GIGA(※)スクール授業

## ①GIGAスクールの概略説明

### (谷口校長)

○オンライン参観日、学校間のオンライン授業などを実施及び予定。  
○情報モラルの徹底を道德の授業で実施。

## ②5年2組の授業視察

### (北尾教諭)

○社会科「あたたかい土地のくらし」沖縄の文化・伝統についてタブレットで調べ、意見交換を通じてその特徴や違いについて理解する。

・児童は4択クイズの回答を電子黒板に表示し、自分の回答について説明を行う。

・児童はグループで取り組んだテーマについて、電子黒板を使用しながら発表を行う。

## ③谷口校長と意見交換

### ・ネット環境

ネット環境が未整備な家庭もあるため、地域の公民館に集まって実施する予定。

### ・教員の反応

GIGAスクールにより、授業の幅が拡大し、高評価を得ている。

## ◎感想

児童はタブレットを生き活きと使用し、これからの教育スタイルを予期するものであった。

一方通行の授業ではなく、児童と教諭の双方向のやり取りが行われ、ICT活用の授業現場の視察ができた。

※GIGA＝Global and Innovation Gateway for Allの頭文字

児童生徒向けの一人一台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想。



# 議案等議決結果

## (第4回定例会)

| 議案等番号 | 議席番号                                               | 1        | 2         | 3        | 4       | 5        | 6        | 7        | 8        | 9       | 10       | 11        | 12       | 13        | 結果  |
|-------|----------------------------------------------------|----------|-----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|-----------|----------|-----------|-----|
|       | 件名                                                 | 森<br>亜紀子 | 山根<br>張太郎 | 中村<br>美鈴 | 尾島<br>勲 | 矢部<br>啓祐 | 灘口<br>茂郎 | 岡嶋<br>正広 | 栄田<br>秀之 | 川西<br>聡 | 小原<br>徹也 | 川西<br>美恵子 | 緒方<br>陽紀 | 奥田<br>のぶよ |     |
| 64    | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること                               | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 同意  |
| 65    | 備品購入契約の締結(大型スクールバス)                                | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 66    | 郡家浄化センター中央監視設備更新工事請負契約の締結                          | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 67    | 債権の放棄(介護報酬返還金)                                     | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 68    | 債権の放棄(生活保護介護扶助費返還金)                                | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 69    | 八頭町特別医療費助成条例の一部改正                                  | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 70    | 八頭町社会体育施設条例の一部改正                                   | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 71    | 令和3年度八頭町一般会計補正予算(第2号)                              | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ×        | ○        | ×       | ×        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 72    | 郡家西小学校大規模改修(建築)工事請負契約の締結                           | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 73    | 郡家西小学校大規模改修(機械設備)工事請負契約の締結                         | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 74    | 郡家西小学校大規模改修(電気設備)工事請負契約の締結                         | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 75    | 旧安部小学校改修(建築・昇降機)工事請負契約の締結                          | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 76    | 令和3年度八頭町一般会計補正予算(第3号)                              | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 陳情3   | 地方財政の充実・強化を求める陳情                                   | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 採択  |
| 陳情4   | 日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める陳情                    | ×        | ×         | ×        | ×       | ×        | ×        | ○        | ×        | ○       | ○        | ×         | ×        | ×         | 不採択 |
| 陳情5   | ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書 | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 採択  |
| 発議5   | 議会改革推進調査特別委員会の設置                                   | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ×        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 発議6   | 予算・決算に関する調査特別委員会の設置                                | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ×        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 発議7   | 八頭町議会議長の不信任決議                                      | ○        | ×         | ×        | ×       | ×        | ×        | ○        | ×        | ○       | ○        | ×         | ×        | ×         | 否決  |
| 発議8   | 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出                               | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |
| 発議9   | 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出                            | ○        | ○         | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○         | 可決  |

賛成「○」、反対「×」で記載。

議案の採決は、前田議長を除く13人で行う。

# 陳情の審査

## ○採択としたもの

| 件 名                                                | 提 出 者                          | 理 由        |
|----------------------------------------------------|--------------------------------|------------|
| 地方財政の充実・強化を求める陳情                                   | 自治労鳥取県本部<br>執行委員長 山口 一樹<br>他1名 | 提案の趣旨を認めた。 |
| ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書 | 鳥取県教職員組合<br>東部支部長 常藤 充博<br>他1名 | 提案の趣旨を認めた。 |

## ○不採択としたもの

| 件 名                             | 提 出 者                    | 理 由                                              |
|---------------------------------|--------------------------|--------------------------------------------------|
| 日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める陳情 | 原水爆禁止鳥取県協議会<br>理事長 山上 英明 | 外交・国防等の国際条約に関することは、国の専権事項であり、地方議会による意見書提出は馴染まない。 |

ここが聞きたい

## 一 般 質 問

12人が  
一般質問  
しました

| 質問者 | 質問事項              | 頁  |
|-----|-------------------|----|
| 矢部  | 若桜鉄道の今後           | 10 |
|     | 若桜鉄道の駅周辺の活性化      |    |
| 尾島  | これからのまちづくり        | 11 |
| 奥田  | 予防接種事業            | 12 |
|     | 郡家西のまちづくり委員会の進捗状況 |    |
| 小原  | 住民生活に関する事項        | 13 |
| 岡嶋  | 入札制度の改革           | 14 |
|     | 社会教育の充実           |    |
| 川西美 | 認定こども園の設置         | 15 |
|     | 男女共同参画の取組み        |    |

| 質問者 | 質問事項                       | 頁  |
|-----|----------------------------|----|
| 中村  | 社会的孤立                      | 16 |
| 川西聡 | 住宅リフォーム事業補助金制度の拡充          | 17 |
|     | 原爆写真展の開催                   |    |
| 灘口  | 大江ノ郷から他の観光施設や店舗への誘客        | 18 |
|     | 新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援 |    |
| 森   | 安心安全な町づくり                  | 19 |
|     | 若桜鉄道                       |    |
| 山根  | 令和3年度施政方針                  | 20 |
| 栄田  | 新型コロナウイルス対策                | 21 |
|     | 農業振興対策                     |    |



矢部 啓祐 議員

## 若桜鉄道

# 小中学生の通学手段として 利用できないか

町長/ 将来、選択肢の一つとして  
考える必要はある

質問

小中学生の通学の手段として、若桜鉄道の沿線の生徒だけでも利用することはできないか。

答弁

吉田町長

八頭中学校の統合時に計12回の検討委員会を開催し、総合的に評価し、現在の通学形態となった。最も安心した通学方法だと感じている。将来的には、生徒数の減少やバス運転手の確保問題等、若桜鉄道の利用も選択肢の一つとして考えていく必要があると思う。

質問

鉄道が地域にとって出来る役割を担うことは必要だと思うが、町長の見解は。

答弁

吉田町長

地域のシンボルと思っている。すぐにはいかないうちがそのような対策も考えていく必要がある。

質問

若桜鉄道の運行ダイヤとより連携できるようにやずバスのダイヤの見直しはできないか。

答弁

吉田町長

運転手の確保がなかなか出来ないという状況があり、便数を増やすのは難しいが時間帯の調整は可能なので調査出来ればと思う。

質問

若桜鉄道を利用した場合、商店や公共施設等で割引が受けられるサービスがあれば、地域の活性化にもつながると思うが、いかがか。

答弁

吉田町長

ミニSL博物館は単駅で利用いただいた場合は割引がある。実は今、内部で他の施設やお店で連携出来るところを増やすように協議し、取り組んでいるところだ。

## 駅周辺の整備 環境を整える

郡家駅周辺を便利な状況に  
町長/ 今後の方向性を検討  
する

質問

郡家駅周辺の環境を整備し、少子高齢化時代に合わせた便利な状況をつくる必要があるのではないか。

答弁

吉田町長

地元の皆さんの理解を頂くことが必要だ。部分的ではなく、範囲を広げて考え、商店街や商工会も含めて、一緒になって計画が出来ればと思う。

質問

吉田町長

先般、郡家駅自由通路整備事業実施検討業務を発注したところだ。自由通路の必要性、建設コストの把握、自由通路以外に必要なもの等、事業の実施を検討するための資料集めをしており業務結果をもとに今後の方向性を検討していきたい。

質問

郡家駅周辺では、一般の方が集まる場所が少ないという声を多く聞くが。



▲ 郡家駅周辺





尾島 勲 議員

これから  
まちづくり

# 高齢者にとって住みやすいまちを構築しては

町長/ **まず考える事は、災害の対応だ**



▲ 次世代物流の期待がある  
ドローン

**質問**

① 空の道

ドローンを活用した新たな物流システムを本町にも早期に取り入れ、運転免許を返納した高齢者の買い物や、処方された薬の配達など、高齢者にとって住みやすいまちを構築しては。

② みどりの食料システム戦略  
化学農薬・化学肥料の低減、有機農業の拡大、農林水産業のCO2ゼロエミッション、エリートツリー（精英樹）の活用は

**答弁**

吉田町長

① 町としてまず考える事は、災害の対応だ。

道路の分断、ヘリコプター飛行困難の場合、必要な食

料や緊急の医薬品などの配達にドローンは大変有効だ。ドローンを活用した物資の供給を実証実験する防災訓練など、モデル的な取組みとして検討したい。

② 今後具体的な取組み方針や計画などが示されるので、現在本町で実施している事業と調整をしながら検討できればと考える。

CO2ゼロエミッションについては、森林環境譲与税を活用し、森林整備を推進する。

今後公共施設の木質化、郡家東西小学校の大規模改修は、木材使用率を大幅に増やし、木材の利用拡大を図ることで脱炭素社会に貢献したい。

**質問**

ディスプレイ付きのAIスピーカーで商品を注文し、注文した商品をドローンが家まで配送してくれる利便性の高いまち、空の道八頭町モデルの開発整備に、官民一体となって取り組むことを提案する。

**答弁**

吉田町長

基本的には災害を第一だが、民間事業者・大学・鳥取県と連携しながら実質的な検証をし、取組みができればと思う。

**質問**

災害が起き、高齢者が薬を貰いに行けない際に、ドローンによる配送ができるシステムを考えてみないか。

**答弁**

吉田町長

町でできる部分、民間でできる部分を上手に調整したい。

**質問**

果樹王国山梨県の事例を参考に、4パーミルイニシアティブに参加しては。

**答弁**

吉田町長

この話は果樹農家から問い合わせがあった。趣旨を理解していただき、炭化（4パーミルイニシアティブ）の話を見せていただきたい。

**質問**

国や県の環境保全型農業直接支払い以外に、本町の具体的な支援とは。

**答弁**

吉田町長

町独自の補助事業には計上していない。

**質問**

計上していないならこれからどうするのか。

**答弁**

吉田町長

検討したい。



奥田のぶよ 議員

## 予防接種

# 高齢者インフルエンザ予防接種の無料化継続は

町長/ 総合的に判断する

**質問** 高齢者施設等の従業員は町外の方もいるが同時接種になるのか。

**答弁** 吉田町長  
①国が示す接種順位で順次年代ごとに接種を進める。  
②コロナ収束後の無償化は総合的に判断する。  
③対象者にリーフレットを送付している。希望者に接種券を送付した。令和2年度は延べ45人だった。  
④期間が過ぎた任意接種の助成はしていないし、公費の対応は困難だ。接種の勧奨通知を発送し、接種漏れがないよう周知する。

**質問**  
①新型コロナウイルスワクチンの接種計画は。  
②高齢者インフルエンザ予防接種の対策は。  
③子宮頸がんワクチン接種の対応は。  
④進学、就職時、予防接種抗体検査等の助成は。



▲ 郡家西小学校付近の住宅地

**答弁** 吉田町長  
期間内の接種を推奨するが、まずは相談して欲しい。

**答弁** 吉田町長  
共同接種の協定を1市6町で行った。差がでないようにする。  
**質問** 子宮頸がんワクチンについて、期間漏れ接種の自己負担費用、抗体検査費用の一部助成制度は考えないか。

**質問** 西郡家で1つの委員会なのか。

**答弁** 吉田町長  
平成30年9月3日から6回にわたり検討会を、集落説明会は15集落中10集落で実施した。現在は集落説明会や各集落にアンケートを実施している。地域に必要なか、どちらかと言えども必要だとの回答は64%ある。設置の必要性は感じているものの人員選出など大きな課題がある。今後は第7回の検討会を開催し設立に向けて取り組みたい。

**質問** 西郡家のまちづくり委員会の進捗状況は。

## まちづくり委員会

西郡家で1つの考えか  
町長/旧小学校区単位が理想だが現実的には難しい

**答弁** 吉田町長  
できる形の対応が必要だ。  
※その他の質問  
集落の除雪対策について

**質問** 旧小学校区にこだわらず利便性、住居の実態に合わせ考えては。

**答弁** 吉田町長  
一日でも早い立ち上げに努力したい。

**質問** 令和3年度のまちづくり委員会にかかる予算は約6千万だがサービスの平等と言えるのか。

**答弁** 吉田町長  
旧小学校区が理想だが現実的には難しいと考える。



小原 徹也 議員

## 生活利便性

# 船岡地域にとっての不可欠な施設は

町長/ 日常生活に必要なものが  
常時購入できる施設だ

### 質問

①(1)今現在はない施設で今後必要な施設は。  
 (2)今ある施設で、今後無くなると生活に大きな影響がある施設は。  
 (3)、(1)(2)に共通する施設で、生活がより便利になる施設は、道の駅のような集約した施設ではないか。  
 ②(1)は、24時間営業の公共料金支払いや住民票、印鑑証明が取れるコンビニではないか。  
 ③(2)は、船岡にあるJAのガソリンスタンドではないか。この施設が無くなると、利用者の日常生活と、稲作等々のトラクター、農業機具の給油に影響が心配される。  
 ④岩美町では、一つのエリアにスーパー、コンビニ、ガソリンスタンド、物産品も販売されている。公共トイレもある。私は、コンビニとガソリンスタンドを考えると道の駅のような営業形態が良いと思うが。  
 ⑤町長の町づくりのポイントはありますか、どのような視点か。私は、「今あ

る生活に必要な施設、新たに造る施設」を考えるのは、今だ！と思うがどうか。

今までの既存的な考え方ではなく、公設民営で行政が関われるか、柔らかな発想で考えることが急がれるかどうか。

⑥旧3町を見て、船岡地域の方は、車やバスを利用してサンマートや天満屋に行くのが現状だ。町長は、過去の一般質問の答弁の中で、民業圧迫が懸念と言われた。しかし今すぐ、船岡地域に町長の柔らかな発想で検討して頂きたいがどうか。

### 答弁 吉田町長

①いずれも、食料品や日常生活において必要なものが、常時購入できる施設と思う。  
 ②ファミリーマートとAコープが合体した新たな形のコンビニを調査検討した。  
 ③現在、施設を閉鎖する話は聞いてないが、仮にその事態になれば行政として一緒に考えていく。  
 ④中山間地域に共通した課題の中で、道の駅は、総合

的に考えてスーパー、コンビニそういうものを配置した施設だと思う。

⑤柔らかな発想ということであるが、極端に言えば、公設民営ということだろう。確かに、船岡地域の立地条件は非常に良いと思う。鳥取道に、船岡インターができれば本当に便利になったと思う。

⑥公の施設を民間活用する、公設民営になり、地域の皆さんであつたり、議会の皆さんの理解が必要になってくると思う。



▲ 新たな形のコンビニ(松江市鹿島町)





岡嶋 正広 議員

## 入札制度

# 電子入札制度の導入は

## 町長/引き続き検討が必要

質問

工事発注から業者決定まで、関係者の要するエネルギーは膨大である。簡素化へ向け電子入札制度の導入を検討すべきではないか。

答弁

吉田町長

鳥取県と同様のシステム導入が現実的な選択と考えている。昨今のデジタル化の流れもあり、引き続きの検討が必要ではあるが、他市町村の動向を踏まえた上での共同利用、また費用圧縮も検討材料である。

質問

土木・建築・設備工事3部門の積算・入札・契約等事務手続専門チームを立ち上げ、スムーズな事務の進捗を図るべきでは。

答弁

吉田町長

町村職員では一人の職員が多様な業務を担っており、人員配置や機構の見直しが必要になる。現状では担当

職員の知識の習得。組織としての相談・アドバイスなどの実施によりスムーズな事業の進捗を図りたい。

質問

教育委員会の職員がエアコン設置工事の担当など、職員は専門知識がない。その辺りをカバーできる体制づくりが必要ではないか。

答弁

吉田町長

専門的な部分はコンサルで対応する。



▲ 入札により業者決定 郡家西小改修工事

## 地区公民館

郡家地域の2館を増やすべきでは

町長/地域コミュニティセンターを考えていく

質問

八東地域には3館、船岡地域には4館、郡家地域は2館。集落の数も増えている現状で郡家地域の2館は少ない。増やすべきでは。

答弁

吉田町長

各地域で対象範囲や人口規模をはじめ、設置時期やその時の背景なども異なっており、活動状況も違う。公民館機能と併せた地域コミュニティセンター等考えていく必要がある。

答弁

薮田教育長

在り方を考えた場合、小規模であれば集まりやすく身近な活動ができるが地区公民館として事業が成り立つかという課題がある。逆に範囲が広くなれば集まりにくくなるが多くの人

との交流ができる。

地域づくりの核となる施設としてコミュニティセンター化することも考えていかなければならない。

質問

過去の議員の質問における答弁で、審議会を立ち上げ検討するとの事。その後どう検討されたのか。

答弁

薮田教育長

平成27年度に検討委員会を設置、2年にわたり検討いただいた。検討結果を踏まえ、現の9館体制を維持する。10年程度の移行期間を経て小学校区単位を目標とした。

※その他の質問

新型コロナウイルス接種事業の現状と今後の課題は



川西美恵子 議員

## 認定こども園の設置

### 認定こども園を設置する考えは無いか

### 町長/保護者のニーズ調査をし検討する

質問

子育て中のお母さん方から「子育てが充実している」と聞いて八頭町に引っ越してきたが、八頭町には保育

所しかないのでは仕事を持っていけない保護者の子どもを預かってもらえない。仕方なく鳥取市内の幼稚園に通わせている。八頭町にも保護者が働いていなくても通える認定こども園をぜひつくって欲しい」と切実な訴えがあった。

本町以外の幼稚園、保育所に通園、通所されている子どもは何人か。

答弁 吉田町長

毎年10人程度の方が町外の幼稚園、認定こども園に通っている。

質問

仕事をしていない保護者の3歳から5歳までの子どもは本町の保育所には通所できない。このような現状どのように考えるか。

答弁 吉田町長

小学校就学後の学校生活

への不安など、いろいろと心配があるかと思う。一つの課題と考えている。

質問

これまで認定こども園を設置しなかった理由は。

答弁

吉田町長

アンケート結果からは、認定こども園の移行を望まれる声が多くなかった。

質問

現在の保育所の1か所でも、公立で認定こども園として整備する考えは。

答弁 吉田町長

保護者のニーズ把握に努め、調査、検討を行いたい。



▲ 保育所園庭で元気に遊ぶ子どもたち

質問

保育所の入所基準の緩和とか、暫定的な措置の対応はできないか。

答弁 吉田町長

特別利用保育を行っているところもあるので検討する。

### 男女共同参画の取組み

### 集落役員に女性を登用しては

### 町長/女性が動けば社会が変わるので様子を見たい

質問

男女格差の大きさを国別に比較したジェンダーギャップ指数で日本は、世界156か国のうち120位だった。

経済と政治の分野で極端に低く、経済では117位、政治は147位という結果であった。

モデル集落を設定して、集落役員に女性の登用を推進しては。

質問

女性の起業や自営業者に對する支援活動は。

答弁 吉田町長

今回も起業支援で補正をした。その中には女性の起業家もある。セミナーの関係についても検討する。

質問

教職員や児童・生徒への男女共同参画の学習状況は。

答弁 薮田教育長

社会における男女の相互理解の大切さや、一人一人の明るい未来を描きながら、教職員全員で指導している。



中村 美鈴 議員

## 社会的孤立

# コロナ禍で自死やうつ病対策が問われるが

## 生活困窮者の支援活動の取り組みが必要だ 町長/

### 質問

① コロナ禍で児童・生徒の自殺防止の取り組みやSOSを受け止める会話が地域や学校、家庭でされているか。  
② 「こころの健康教育、講座」等の実施状況は。  
③ 氷河期世代支援を求める人の把握は。非正規・長期無業・ひきこもりの現状は。  
④ 不妊治療やうつ病リスクを抱える高齢者の把握は。またその支援は。  
⑤ 地域の自死対策推進の本町の現状は。  
⑥ 自死対策支援の人材育成や地域のネットワーク強化の確立は。また課題は。

### 答弁 吉田町長

① いのちの電話や、社会福祉法人の相談窓口がある。県は、精神保健福祉センターが窓口で、本町広報3月号に掲載している。

### 答弁 藪田教育長

① 学校では、職員が声をかけし校長へ報告する。状況により関係機関や児童相談所へ相談し、校内で支援会議

対応策を協議している。

希望すればスクールカウンセラーと子どもが面談する事もある。

また、アンケート実施し教員がハイリスクの児童を把握し対応している。

子ども専用の相談機関のカードも配布している。

### 答弁 吉田町長

② 地域では、令和2年度、集落で4回開催し61人参加があった。またゲートキーパーの研修会には14人参加があった。

学校では、中学校で、スクールカウンセラーの講演を聞き、1・2年生はアンガーマネジメントやエゴグラムの授業を行っている。3年生は助産師をゲートキーパーに招いた授業を実施している。

小学校は、保健体育などの授業で相談できる事を伝えるようにしている。

③ 実態把握ができていない。非正規・長期無業も同様だ。ひきこもりの調査は、平成30年と令和元年で15歳〜60

歳未満人は43人だ。

④ 不妊治療は、国の助成に県と本町が追加助成し、昨年は14人、延べ27人に一部助成をした。

申請は、鳥取市保健所に一本化を図り本町ホームページで周知をしている。

うつ病のリスクを抱える高齢者は、人口集団で5%前後、地域在住は10%前後の人がいる報告だ。

本町では、まちづくり委員会や集落サロン、各教室への参加を推奨している。日常生活に支障をきたす場合、適切な医療につなげ介護保険サービスへの支援をしている。

⑤ 心の健康づくり講演会や相談先の広報事業に取り組んでいる。

### 答弁

吉田町長

社会復帰は大事で、一緒に考えたい。

### 質問

若年層の対策は、啓発物品の配布や相談窓口の周知を図っている。  
⑥ 「健康や21」計画の事業で身近なゲートキーパー養成研修の実施している。今後も、生活困窮者支援活動に重点をおいた取り組みが必要だ。

南部町に山陰初の若者支援、地域共生社会の実現拠点の「いくらの郷」がある。社会復帰のための施設だ。本町にも必要だと思うが。



▲ 福祉課の相談窓口





川西 聡 議員

## 住宅リフォーム 補助金制度

# 要件を見直し、拡充を図るべき では

町長/ 他自治体の取組を  
調査する

質問

本町の住宅リフォーム支

援事業補助金制度の対象者

は『いずれかが40歳以下の

夫婦のみの世帯・いずれかが

40歳以下の夫婦でその親等

と同居する（しようとする）

世帯・18歳以下の子どもを

養育する世帯』が対象要件

である。これに対して「住宅

リフォームは年中するもの

ではなく工事の機会は少な

い」「高額な住民税を納めて

いるのに若者世代と区別さ

れ、制度の対象外とされるの

は納得出来ない」などの声が

ある。「住んでいて良かった

と言われる町であってほしい

」思いは40代以外にも沢山あ

る。

この支援事業への補助金

制度は多くの町民に利用し

てもらわなければならない。

若者限定の要件を見直し、

制度の拡充を図るべきでは。

答弁 吉田町長

移住定住や子育て支援な

どの若者世帯に限らないの

は財源のこともある。他の自

治体の取組みを調査する。

質問

本町の実績と効用は。

答弁 吉田町長

5年間で70件、年平均14

件だ。定住や子育ての効果

はある。

質問

調査後、結論をだす時期は。

答弁 吉田町長

県内自治体の半数が経済

効果を生み出している取組

みをしていけば判断する。



▲ 本町で初めて開かれた原爆写真展  
(令和2年8月、中央公民館)

## 原爆写真展

開催を毎年の恒例行事に  
するべきでは

町長／結果として言われるよう  
なことになるかと思う

質問

本年は被爆76年で戦争の

記憶や被爆の実相、継承も

年々薄れている。唯一の被

爆国の日本は、世界に対し

て核兵器が残忍で破滅的な

兵器であるかを発信し続け

ることが使命である。

「非核自治体宣言」を行っ

ている本町は、宣言を実効あ

るものにするためにも、原爆

パネルや関連するDVD・書

籍などを購入し、中央公民館

を初めとする各施設や小中

学校などで原爆の実相を学

ぶ機会を毎年の恒例行事と

して設けるべきではないか。

答弁 吉田町長

原爆の悲惨さを学ぶ写真

展の開催は大きな意義があ

る。原爆パネルなどの資料を

購入し戦争のない平和な世

界となる取組みを実施して  
いければと思う。

低年齢の児童には何の知

識もない状態で、パネル写真

展だけで戦争や原爆の怖さ、

平和の尊さが伝わるかは学

年などの状況を考え判断し

ていく必要がある。

質問

原爆展を毎年の恒例行事

にすることはどう考えるか。

答弁 吉田町長

結果として言われるよう

なことになるかと思う。

※その他の質問

・首長の新型コロナウイルス

ワクチン接種に対する認識

について

・本庁舎の駐車場に生じて

いるコンクリートの溝や亀裂

の修繕について



瀬口 茂郎 議員

観光振興

観光スポットへ誘導する仕組みは

町長/ 家族などの少人数を対象に取り組む



▲ 八東ふるりの森 空中テント

質問

第2次八頭町総合計画後期基本計画では、「民間施設と連携し、町のほかの観光スポットへ誘導する仕組み、枠組み作りや、町内で増加しつつある宿泊施設を活用した滞在型観光コンテンツの開発に努める」となっているが進捗状況を町長に伺う。

答弁

吉田町長

コロナ禍での県外からの誘客は難しいもののウイズコロナ、アフターコロナを見据え、マイクローツリーズムや自然体験型メニューの動きがあることを捉え、当面は県内を中心に自然豊かな町内の公園や店舗の利用を促していきたい。その際、誘客促進のターゲットの一つとして、家族などの少人数を対象に取り組みたい。

質問

新型コロナウイルス感染症の影響で、事業活動に支障が出ている町内事業者への支援として配布される5,000円分の商品券について伺う。  
①昨年度と同様の1万円にはできなかったのか。  
②昨年同様に中小商店等専用券があるのか。また、ある場合5,000円の中の割合は。

質問

新たに本町での起業、創業希望者が増えている。補助事業の予算確保が重要だと思うが、町長の見解を伺う。

答弁

吉田町長

機を逃さず支援していきたい。本定例会で増額の補正予算案を計上しており、貸与していきたいと考えている。

答弁

吉田町長

①昨年来行っているコロナの給付の支援金を財源に充てているため、総合的に判断して5,000円とした。  
②店舗の要件は昨年同様の形を取りたいが、改めて商工会等と協議する。

町内事業者支援

八頭町生活応援  
キャンペーンの実施は

町長/5,000円分の  
商品券を配布する予定



森 亜紀子 議員

安心安全な  
まちづくり

## コロナ禍における観光対策は

町長/ 感染状況を踏まえ熟慮の上  
推進したい

質問

① 4月28日の臨時会で6250万円余りのコロナ対策の補正予算が計上。観光や公共交通に手厚い印象を受けた。その根拠や事業は。

② 令和2年12月16日に県は市町村に米軍機の日撃情報を求める通達を出した。他の市町村では情報収集を行っているが本町の状況は。

答弁

吉田町長

① 観光分野で2つの事業をコロナ対策として予算計上した。ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、町内観光や飲食、宿泊などの利用周遊促進を図る。

1つ目は「家族でおいでやす」をスローガンに家族連れをターゲットに消費喚起につながる企画を計画。

2つ目は本町の豊かな自然を活かした誘客や認知度向上の取り組み。

いずれの事業も感染状況を踏まえ、対策を講じた上で実施の必要性、可否、時期、手法を熟慮し、事業を推進したい。

② 今後、広報や等でお知らせするので目撃情報を頂きたい。



▲ ベンチのある八東駅

質問

① コロナ禍の中、公共交通は厳しいものがある。八東駅の乗客から様々な意見を聞く。そもそも無人駅に行き違いホームはどうか。

② JR西日本は10月に減便するとのことだ。若桜鉄道は現状15往復のまま運行するのか。

答弁

吉田町長

① 平成27年5月、町内全ての高校生を対象に、また28年7月に住民アンケートを実施。増便を望む声が多くあった。

持続可能な公共交通体系を構築し、いつまでも住み続けられる地域の実現のため、輸送改善策は課題。運行頻度と利便性の向上を図るため、行き違い施設の整備が位置づけられた。

## 若桜鉄道

今後減便しないのか

町長/ 動向を注視しながら検討

上り線、下り線を専用線とすることで乗り間違がないよう配慮している。

② 詳細がわかっていないのが現状だ。若桜鉄道においても、ダイヤ改正の動向に注視しながら検討をしている。

質問

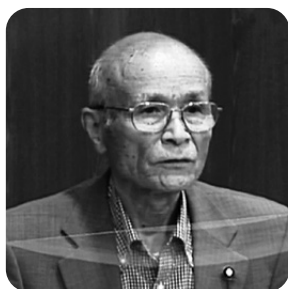
鳥取方面から八東に着くのは2番ホームに止まり遮断機で足止めされる。雨の日や雪の日もある。行き違いの無い便は1番ホームに止めることはできないか。

答弁

吉田町長

無人なので列車によって1番、2番ということはない。遮断機のことを含め若桜鉄道と協議をしたい。





山根張太郎 議員

## 第2次 総合計画

# 人が輝き未来が輝くまち・ 八頭町の達成度は

## 町長/ 予算計上した諸事業は 取り組めた

### 質問

①「人が輝き未来が輝くまち八頭町」について、初年度及び今期までに実施できたこと、できなかったことを具体的に伺う。

②まちづくり委員会未設置地区の取組状況は。

③東郡家地区のまちづくり「カフェたから」の現状と課題は。

### 答弁 吉田町長

①初年度、コロナ禍で有ったが諸事業を取り組めた。新たに人権を尊重するまちづくり実施計画、男女共同参画プラン第4次計画、町営住宅等の長寿命化、児童生徒に1人1台のタブレット整備と授業開始など。新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を活用して1人1万円商品券配付、事業継続と雇用維持のための奨励金事業を実施、八東川水辺プラザ河川公園に駐車場を整備、郡家地区排水対策事業の着手、農業集落排水施設の目下部と安部中央処理場を統合など。

②まちづくり委員会関係では八東地区、丹比地区で設立、活動を開始した。船岡地区福祉施設の改修をした。未設置の国中地区はコロナ禍で設立準備会が未開催、西郡家地区は検討会の段階である。

③感染症対策を講じ、意識的な交流を図ってほしい。定期的な開催が望ましいと考えるが、クラスターが一番の心配だ。ワクチン接種が進み多くの皆さんに集まって頂けるよう工夫して活動をお願いしたい。



▲ まちづくりカフェたから



柴田 秀之 議員

## 新型コロナウイルス 対策

# コロナワクチン接種状況は

町長/ 順調に進んでいる

質問

新型コロナウイルスワクチンの65歳以上の高齢者への接種が行われている。厚生労働省は、米国モデルナ製と英国アストラゼネカ製の新型コロナウイルスワクチンの承認をした。感染防止の切り札となるワクチンが追加され、接種の加速が期待されている。

①本町の65歳以上の高齢の方への接種の状況はどうか。

②16歳以上65歳未満の方への接種はいつ頃の予定か。

③コロナワクチンの1市6町の共同接種は、どのような体制で行うのか。

答弁

吉田町長

①6月6日現在では、1回目40.3%、2回目10.8%で順調に進んでいる。

②60歳以上64歳以下の方は7月上旬、59歳以下の方は8月以降の予定。

③6月1日協定、共同接種は圏域内63機関で行われ、接種券のある方が希望の機関で予約し接種が出来る。

質問

大都市の感染拡大が、時間を置いて地方に波及している。変異ウイルスのインド株監視強化及び第5波への感染拡大防止対策は。

答弁

吉田町長

早いワクチン接種が一番だ。不要不急の外出、県外への外出、3密を避け新しい生活様式での対応を徹底していただきたい。



▲ こおげ柿選果場

質問

4月に八頭町、河原町などが、霜雹被害にあった。本町の梨、柿等の霜雹被害対策について伺う。

①被害額はどのくらいか。

②支援対応はどうか。

③農業は特に天候に左右されやすい。干ばつ、豪雪、低温等の自然災害に対して本町は、どのような対策を取るのか。

答弁

吉田町長

①4月の霜雹被害は、梨の被害額約1,400万円、柿は約380万円、ブドウは約160万円、全体で約2,000万円の見込み。

②反当り4,000円。

③被害を未然に防止する対策が必要だ。霜害対策として防霜ファンの設置や燃焼法、散水設備の設置が有効である。生産者の方の要望

## 農業振興対策

4月の霜雹被害対策は

町長/県とタイアップし  
経費の助成を検討する

等、県とタイアップし導入経費の助成を検討する。

質問

4月から5月にかけて遅霜が発生しやすい。大雨注意報のように霜注意報が出たら防災無線で放送出来ないか。

答弁

吉田町長

JAの方で放送している。

質問

町の農業振興、農家の支援というところで注意報を出してはどうか。

答弁

吉田町長

気象庁の警報が出れば放送する。

※その他の質問  
マイナンバーカード推進計画及びコンビニ証明書交付について

# 議会広報モニターを募集します

八頭町議会では、議会広報の一層の充実を図るため、議会広報モニターを募集します。

- 主な活動内容
    - ・議会だよりに関するアンケートへの回答。
    - ・モニター会議への出席（年1回程度）
    - ・その他広報活動に関する意見、提案等。
  - 任期
    - ・委嘱の日から2年間
  - 対象
    - ・町内に住所を有する18歳以上の方
    - ・議会の広報活動に関心をお持ちの方
    - ・国会議員又は地方議会議員でない方
    - ・常勤の公務員でない方
  - 募集定員
    - 10人程度（※応募多数の場合は、年代・性別・居住地域などを考慮し、選考いたします。）
  - 応募方法
    - 8月31日（火）までに、申込書（議会事務局にて入手、または八頭町HPよりダウンロード）に必要事項をご記入の上、直接または郵送にて議会事務局までご提出ください。
- 町民の皆さまの応募をお待ちしています。
- 【お問い合わせ】八頭町議会事務局（役場船岡庁舎）  
☎72-3975

## モニターのみなさんの声



川村 忠幸さん

議会だよりを通じて各議員の考え方がよく理解できました。未来の八頭町のためにどうあるべきかを考える大切な情報源となりました。



福本 揚子さん

モニターの声を取り入れることで、毎回少しずつ読みやすい紙面になっていることを実感しました。改良していくことに躊躇せず、これからも読みやすい紙面作りを目指して邁進していただきたいです。



宮崎 靖大さん

議会だよりを積極的に読み、議会に対して関心を持つよいきっかけになりました。今後も町民の見やすさを考えられた議会だよりを読み続けたいと思います。

定例会本会議をケーブルテレビで中継しています

## 議会の傍聴をしてみませんか

一般質問は再放送しています

TEL 0858-72-3975 FAX 0858-72-2641（議会事務局）

八頭町議会

検索

議会、議会だよりに関する意見、ご要望をお寄せください。



### 編集後記

6月定例会も活発な議論が展開されました。  
「議長の不信任決議」では4人の議員が賛成討論を、4人の議員が反対討論を行いました。「債権の放棄」では2人の議員が賛成討論、そして「令和3年度一般会計補正予算（第2号）」では3人の議員が賛成討論を、2人の議員が反対討論を行いました。  
議会広報常任委員会では、議員が各々の角度から考えを披歴したポイントを編集し思いを伝えることに努力しました。一般会計補正予算や常任委員会の活動内容も分かりやすく編集しました。  
皆さんのご意見やご要望お待ちしています。それらを励みにして編集に心掛けますので、今後ともよろしくお願ひします。  
（記：川西 聡）

### 編集委員

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 矢部 啓祐  |
| 副委員長 | 川西 聡   |
| 委員   | 山根 張太郎 |
| 委員   | 灘口 茂郎  |
| 委員   | 川西 美恵子 |
| 委員   | 緒方 陽紀  |
| 委員   | 奥田のぶよ  |